

SYDかわらばん

〈最新活動情報 No.181〉 2024年1月22日号

主催事業・活動等

12/26～30…第1回「子ども自然体験スキーキャンプ」60人

〔福島県北塩原村・ばんだいふれあいびあほか〕〔板倉和也、谷野渉、増田航介、林春幸〕



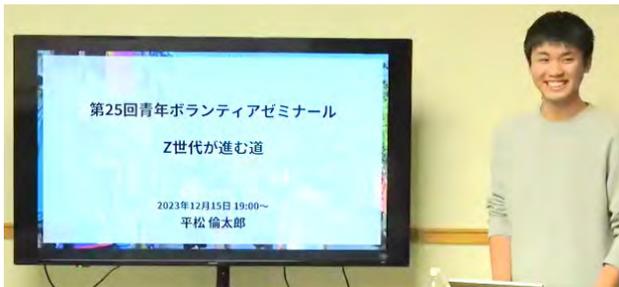
会場は暖冬で、例年に比べ3分の1程度の積雪だったが固く締まった雪質だった。「お城」をテーマにした雪像づくりでは、積み上げや形作りには好都合で、夜のナイトハイクの際に各グループの力作が披露された。また、子どもたちはリーダーが作ったソリコースを滑って楽しんだ。

スキー場でのゲレンデスキーは、初めて滑る子どもたちは苦戦していたが、徐々に慣れみんな滑ることができるようになった。

「交歓の集い」ではそれぞれのグループが工夫して作り上げた歌と寸劇を発表し、大いに盛り上がった。



12/15…「青年ボランティアゼミナール」22人
〔東京都・SYD会議室〕 《平松倫太郎》



2019年の「青年ボランティア・アクションinフィリピン」に参加した、大学生の平松倫太郎さんが「Z世代が進む道～混沌とした世界の歩き方～」と題して講演した。



フィリピンでの体験や大学入学時に入居したシェアハウスの様子のほか、南太平洋・フィジーで実施したビジネスコンテスト、また本ゼミナールでの講演聴講をきっかけとして手がけたアフリカ・ザンビアへの中古自動車タイヤの輸出事業など、多岐にわたる活動を紹介した。

講話の結びに平松さんは、ギリシャ神話の神「カイロス」を例に、前から来たチャンスをつかみ取る姿勢の大事さを参加者に訴えた。

当日は会場参加のほか、全国、また海外からオンラインでの参加者が集った。

12/17…「子どもWAKU×2ひろば」(東京)

26人〔東京都・SYDホール〕

《市島寿里、板倉和也、増田航介》

「みんなdelにつこりクリスマス」を実施。参加者はフィリピン・パヤタスの子どもたちとオンラインでつながり、日本からは練習したダンスやマジックを披露した。

フィリピンの子どもたちは日本語で「世界がひとつになるまで」を声高らかに歌い上げた。また、お互いの国についてクイズを出し合い、相互理解を深めた。



また、フィリピンの子どもたちへ贈るクリスマスカード作りでは、一人一人が心を込めてメッセージを書き、折り紙で飾りつけをした。



12/23～24…「WAKU×2ボランティアリーダー研修会」(美幌)7人〔北海道美幌町・グリーンビレッジ美幌〕 《板倉和也》

参加者は、チームワーク研修のほか、ブラインドウォークやクリスマス会などのプログラムに臨み、友情を深めた。

期間中は、修養団美幌会のメンバーも来場し、参加者を激励。

また、山崎一紀修養団主幹が特別講話をおこなった。



1/16～19…第1225回「みがく講習会」21人〔三重県伊勢市・伊勢青少年研修センター〕《武田数宏、寺岡賢、山崎政弘、斎田聖生、竹本英美》 ※詳細次号

【幸せの種まきキャンペーン《出前講座》】

《山口千恵子、谷野渉、増田航介》

報告

1/15 埼玉県小川町立八和田小学校PTA 90人

予定

2/21 鹿児島県霧島市立隼人中学校

予定

1/26～27…「WAKU×2ボランティアリーダー研修会」(裏磐梯)〔福島県北塩原村・ぼんだいふれあいぴあ〕 《志村和也》

2/3～4…「ボランティア・アクション」(福島)〔福島県喜多方市山都町〕 《谷野渉、増田航介》

2/6～9…第1226回「みがく講習会」〔三重県伊勢市・伊勢青少年研修センター〕《武田数宏、寺岡賢、山崎政弘、斎田聖生、竹本英美》

2/10～11…第12回「全国修養団運動推進会議」〔東京都・SYDホール〕

2/20～22…「リフレッシュセミナー」〔福島県猪苗代町・みなとや〕《山崎一紀、根岸秋吉、志村和也、林春幸》

2/23～25…「子どもWAKU×2ひろば」(裏磐梯)〔福島県北塩原村・ぼんだいふれあいぴあ〕 《志村和也、板倉和也》

★みがく特別講習会〔三重県伊勢市・伊勢青少年研修センター〕《武田数宏、寺岡賢、山崎政弘、斎田聖生、竹本英美》

2/17～18…第1回

2/24～25…第2回

ブラジル修養団情報

1/3～2/7…ブラジル修養団「青少年講習会・講演会」〔ブラジル・サンパウロほか〕 《板倉和也》



ブラジル修養団では、右記の日程で各地において青少年対象の講習会やリーダー研修などを計画しており、日本から派遣した板倉和也SYD講師が指導にあっている。

1/ 5～ 7…モジ・ダス・クルーズス 少年少女講習会

1/ 9 …指導者研修会

1/12～14…スザノ少年少女講習会

1/16～18…アサイ少年少女講習会

1/19～21…マウア・ダ・セーハ少年少女講習会

1/26～28…マリンガ修養林間学校

2/ 3～ 4…サンパウロリーダー研修

2/ 5 …懇談会

会員組織の主な動き

12/23…SYD修養団端野会「創立66周年記念誌発刊祝賀会」23人〔北海道北見市・黒部ホテル〕
 〔山崎一紀〕



SYD修養団端野会では、昭和32年の修養団端野支部結成からの運動をまとめ、次世代に継承することを目的として、「SYD修養団端野会66年の歩み」を発刊。このたび発刊記念の祝賀会を開催し、山崎一紀修養団主幹が出席。記念講演をおこなった。

会場には同会会員のほか、諸活動で相互協力を進めている修養団美幌会の会員なども出席した。



記念誌は約280ページにわたり、修養団の概史、修養団端野支部結成から現在に至るまでの活動、行政との共催事業、会員の事業派遣、寄稿文など66年の足跡が克明に記され、同会の歴史を知る上での貴重な資料となっている。

12/24～25…修養団伊勢いなほの会「辻幹雄さん11弦ギターコンサート」21人〔三重県伊勢市・伊勢青少年研修センター〕



29回目を迎えたコンサートに今年も多くの方が来場し、11弦ギターの音色を楽しむとともに、参加者相互の再会、初めて出会った方々とのふれ合いのひとつとなった。〈発信・斎田信子〉

情報あれこれ

★令和5年度修養団功労者表彰 受賞者★

(敬称略・順不同)

【名誉団員】

北海道	西川 栄松
福島県	大高 善興
新潟県	金澤 陽子
岐阜県	田渡 英男

【特別表彰・蓮沼賞】

福島県	江藤 晃靖
福島県	平栗 裕治(追贈)
福岡県	古賀 克彦

【個人表彰】

北海道	蛭名 幸弘
福島県	若杉 利男

【個人感謝状】

北海道	小林 紀一郎
三重県	角谷 行洋
三重県	喜田 健児
京都府	音川 誠一郎
大阪府	金岡 重雄

★第18回SYDボランティア奨励賞 受賞者★

(敬称略・順不同)

【文部科学大臣賞】

富田林市立第一中学校
 人権サークル (大阪府)

【優秀賞】

〔小・中学生の部〕
 猪苗代町立猪苗代中学校 総合文化部(福島県)

〔高校生の部〕
 奈良県立商業高校 部局たまつえ (福岡県)

〔大学・一般の部〕
 3. 11∞実行委員会 (東京都)

【特別賞】

ポテトプロジェクト	(大阪府)
上越高等学校 サッカー部	(新潟県)

<発行・連絡先>

SYD(公益財団法人修養団) 社会教育部
 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-25-2
 ☎03(3405)5441 FAX03(3405)5424
 E-mail : info@syd.or.jp
 ホームページ : https://syd.or.jp/